

家庭教育学級活動報告

園・学校名	羽島市立竹鼻中学校
活動名 (テーマ)	親子で学ぶ防災学習 校内 DIG 訓練
活動内容	<p>1年生の生徒と保護者を対象に、羽島市防災コーディネーター 防災士の井手行信さんをお招きして、防災講話と親子校内 DIG 訓練を行いました。</p> <p>阪神淡路大震災、東日本大震災等の発生時の動画や、名古屋で同レベルの地震が発生したときのシミュレーション動画等を視聴し、想像以上に長時間に渡り、激しい揺れにさらされることを知りました。また、シートを用いた震災レベルの揺れの再現では、普段実施しているシェイクアウト訓練とは異なり、頭や背中を守ることの難しさを感じるとともに、地震の恐ろしさを再認識しました。</p>
活動の様子	<p>【活動の様子】</p>  <p>【感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分は地震の訓練を何回も行っているのに、「大丈夫かな」と思っていました。でも、どちらかといえば「全然知識がなかった」と、もう一度考え直す機会となりました。 ・震度6が強いことは何となく分かっていたけれど、実際の動画やシミュレーションを見て、どれだけ大変なのかがよく分かりました。南海トラフが来るのは時間の問題だし、決して待ってはいくれないので、日々の備えや行動についてもっと考えたいと思いました。 ・自分が思っているより、地震ははるかに大きいものなんだなと感じました。それを見てから校内を見たり、家の中を思い出したりすると、すごく危険な場所がたくさんあるな、こわいなと感じました。自分の部屋はとても汚くて落ちてくるものがたくさんあるので、掃除します。改めて家族とも話し合いたいです。